

るり工房

所在地：横手市赤坂字富ヶ沢62-46
秋田ふるさと村内

TEL32-9579 FAX23-6789
創業 1997年
従業員数 3名
営業時間 9:30～17:00
定休日 無
取扱品 ガラス小物、アクセサリ



品人 店技

ファイル 66
取材日 H25.5.10

プロフィール

マサカ 真坂 磨寿美
職：代表
生 日：5月20日 おうし座
味：ゴルフ、ガーデニング
出 身 地：横手市



秋田ふるさと村の2階、工芸工房の通りにある「るり工房」さん。お店にはきらきら輝くアクセサリーがいっぱい！そんなアクセサリーを作る代表の真坂さんにお話を伺いました。

さっそくですが、秋田ふるさと村でお店を始めたきっかけはなんですか。

元々ここには田沢湖ガラスのお店があったんですよ。縁があってお店でアルバイトをすることになったんです。その時に自分でガラス製品をアレンジしてお店に出したら評判が良くて…(笑) 東京で暮っていた時、陶芸教室に通っていたし、もともと工芸品に興味があり、やる気にもなっていたので、先代からお店を受け継ぐことにしたんです。

田沢湖ガラスってなんですか。

私が聞いたところでは、田沢湖で琉球ガラスの職人さんを選んでガラス作品を作っていたことがあって、それを「田沢湖ガラス」と呼んだそうです。最初は「田沢湖ガラス」の店としてやってたんですが、そのうち在庫もなくなってきたので、自分でオリジナルのガラスアクセサリーを作るうと思っ、いろいろ

るな所に勉強に行きました。

では、お店を始めてから、ガラス玉アクセサリーの作り方を勉強したんですね。

そうですね。東京に行った足で、そのまま沖縄に行ったり、がむしゃらに勉強した時期がありました。職人さんに技術を教えてくれと言っても簡単には教えないのが当たり前で、世界なんですよ。突然行って、「秋田から来たんです」とか言って泣き落としで習ってききました。(笑)

苦労したんですね。ガラス玉アクセサリーはお店で作っているんですか。



▲体験コーナーでは、自分の好きな材料から作れます。

作りますよ。吹きガラスの作り方は見たことありますか？

はい。テレビで見たことがあります。吹きガラスよりガラス玉は小さいので、形もすぐに変わって、こだわればこだわるほど様々なものが作れます。こだわらない簡単なものであれば、誰でも作れますよ。体験教室もやっています。

そうなんですか。体験教室では、小さい子どもでもガラス玉の作品は作れるんですか。

作れますよ。小学生くらいであれば体験できます。火を使うので危険がないようにマンツーマンで体験してもらっています。仙台や東京から来るリピーターさんも多いです。作るのって時間かかるんですか。

小さい作品だと、溶かしてから15分くらいかな。

どんな商品が人気ですか？

前はガラス製のコップやお皿が売れたんですけど、最近はアクセサリーが売れていますね。ただやっぱり「女性の店」って感じで男性は入りにくいのかな。たまに奥さんと一緒に旦那さんが入ってくるくらいです。

あるご夫婦がお店に来たとき、奥さんが「あれがいい、これがいい」とか言っているのを旦那さんはその場では聞き流してただけで、後でこっそり一人で買いに来て下さったことがあったんですよ。そういう旦那さんって素敵ですよ。

そうですね！(大いに頷く女性スタッフ、苦笑いの男性スタッフ) お店をやっていて困っていることはありますか。

冬が暇なこと！(笑) ゴールデンウィーク中は、山手線のように混むんだけど、冬の半年間は、パタッと来なくなるんです。極端に言ったら、毎日スタッフの足音しか聞かないから、足音でスタッフの誰が来たのかわかるくらい…(苦笑)

今は、冬のオフシーズンはオンラインに向けての作品作りの期間と割り切っているけど、最初の5年くらいは悩みました。会議でも冬期間の対策について話し合ったりはしているんですけど…。

何かいい案があるといいんですけどね。ところで、お店をやられている

上で心がけていることはありますか。

うちの店では、その時買っていただかなくても、また来たくなるような接客を心がけています。気軽に聞いて、帰りやすい「接客しない」接客をしようと思っています。でも、ちゃんとお客様のことは見ていて、声をかけて欲しいタイミングがあれば見逃さないようにしています。

接客してほしい時と、そうでなく自由に見たい時とありますからね。

なかなか難しいんですけど、その駆け引きがあるからこそ接客が好きなんです。



▲色とりどりの作品がならぶ店内

話は変わりますが趣味は何ですか。

ゴルフ！休みの日はたいがいゴルフに行っています。ある日お店の子さんにはらされたことがあるくらい行っています。(笑) 昔はお酒を飲むことがリフレッシュ

シユする手段だったけど、疲れが取れなくなっちゃって(苦笑) 今でも一人で飲みに行くことはありません。一人だと周りのペースに合わせなくていいから、気楽でいいんだけど、すぐに飲みに行った先で友達ができちゃって…。私酔うと説教したくなるみたい。特に男性に！

(またまた苦笑いの男性スタッフ)

後はガーデニングかな。すんごい好き！十数年やっていて、今では散歩している人に褒められるくらいになりましたよ。

すごく綺麗なんでしょうね。ぜひ見てみたいです。

最後に今後の展望を教えてください。

今の仕事もやりながら、別のこともチャレンジしてみたいですね。例えばカウンスリングとか。昔、工ステサロンを経営していたことがあって、施術する前にカウンスリングするんだけど、それが好きだったんですよ。話すのも大好きだし、人がすごく好き！とに人を元気にすることをしたいですね。

明るく気さくな人柄の真坂さん。人が大好きという真坂さんのお店「るり工房」にはお客さんをおもてなした作品がいっぱいでした。



▲一つ一つお店で手作りガラス製品を作成

も冷ますのに1時間くらいかかるんですよ。冷めてから今度はアレンジしていくので、全体では半日近くかかっちゃいますね。体験したいという方には、出来るだけ午前中に来ていただいで、冷めるのを待っている間はふるさと村で遊んでくださいって言っています。イベントの時には、大勢の方が体験したいと来たときは、行列が出来ることもあるので予約をしてもらっています。

ガラス玉だけではなく、ビーズや天然石のアクセサリ製作体験もやっていますよ。

このお仕事のやりがいは何ですか。自分や従業員やお店のことを好きになんてくれるファンが居てくれることですね。もし、お店に来て、欲しいものがないっていうお客さんがいたら、どんなものが欲しいのか要望を聞いて作るようにしていますし、コーディネートについても思ったことを言うようにしています。そうすると友人たちを誘って、また店に来られるようになるんですよ。